

%company%

%free1%

%free2%

%name_sama%

中小企業経営者列伝、第 16 弾。4 回シリーズ

太陽のような母と、倒れた父から受け継いだ経営魂。

父の倒れた日から始まった、本当の人生。

“返す”と決めたら、すべてが動き出した。

5 億円の借金、夜の世界、そして M&A

- 逆境を突破し続ける女性経営者の軌跡

会社 2 社を保有しながら生保レディを務める

兼城麗奈氏

【第 1 話】突然の事業承継と 5 億円の負債 - 恵まれた環境からの転落

【第 2 話】昼は歯科衛生士、夜はキャバクラへ - どん底で見つけた活路と学び

【第 3 話】経験をビジネスに - ゼロからの再起と独自の成長戦略

【第 4 話】予期せぬ試練、そして未来へ - 託す勇気と経営者の在り方

【第 1 話】突然の事業承継と 5 億円の負債 - 恵まれた環境からの転落

【目次】

■太陽のような母と“経営者”の父に囲まれて

■歯科衛生士としての夢

■“代理社長”の現実

■逃げないと決めた日

■太陽のような母と“経営者”の父に囲まれて

「お父さんみたいな人とは、結婚しない」

幼い頃、兼城麗奈はそう心に決めていた。

経営と投資に夢中な父と、温かく支える母。家庭は“経営”のにおいがする場所だった。

二子玉川で生まれ育った麗奈。

父は 20 歳で広告代理店を創業し、麻布にオフィスを構える敏腕経営者だった。

しかし父は家に寄り付かず、休日といえばゴルフか家でくつろぐだけ。

家族揃って過ごす時間は年に数回の海外旅行だけだった。

対照的に母は、いつも笑顔を絶やさない、まさに「太陽のような人」。

麗奈の幼少期は、母の明るい笑い声に包まれていた。

父もきっと、母のそんな温かさに惹かれたのだろう。

父とのわずかな会話は、経営や投資の話ばかり。

「学校の勉強より、プレゼンやコミュニケーション能力を磨け」が口癖だった。

家庭の中には常に“経営”の空気が漂っていた。

麗奈は小学校入学とともに、母の実家がある上尾市に引っ越した。

畑が広がる風景に都心とのギャップを感じつつも、持ち前の明るさですぐに馴染んだ。

高校は制服の可愛さで深谷市の女子高を選ぶ。

母が看護師資格を持っていた影響から、自然と医療系への道を考えるようになった。

■歯科衛生士としての夢

選んだのは、歯科衛生士。

手に職をつけ、いずれはドクターを雇って自分のクリニックを持ちたい。

そんな夢を描いていた。

専門学校を卒業し、フリーランスの歯科衛生士として歩み始めた麗奈は、

すぐにその能力を発揮する。

持ち前のコミュニケーション能力と行動力で、

実習先からの紹介や歯科医の集まりに顔を出すなどして、

気づけば 10 件もの歯科医院と契約を結んでいた。

収入も安定し、描いていた夢への道筋が見え始めていた。

弟が父の会社を継がないのであれば、

自分が継ぐ可能性も、心のどこかでは考えていた。

が、それはまだ遠い未来の話のはずだった。

しかし、その日は突然やってきた。

■“代理社長”の現実

「お父さんが、倒れた」

母からの電話だった。父はまだ 44 歳、働き盛りだった。

診断は糖尿病の悪化による腎不全。

透析治療が必要だという知らせに麗奈は頭が真っ白になった。

だが悲しみに暮れている暇はなかった。

社員 50 名を抱える父の会社は、大手クライアントとの契約が多く、
営業社員は居ることはいたが案件を見つけてくることしかできず、
高度なプレゼンによるクロージングは父の役割だった。

父が不在では会社は回らない。

病床の父から「俺が戻るまで会社を頼む」と言われた時、
迷いがなかったとは言えない。

麗奈は歯科衛生士として順調なキャリアを歩んでいたし、
経営の経験はまったくなかった。

それでも「私がやるしかない」という気持ちが勝った。

そして若さゆえ、

「すぐに父は戻ってくるだろう」という楽観的な希望を抱いたまま、社長の座に就いた。
それに、若かった麗奈は「病気」というものを甘く見ていたのかもしれない。

「大丈夫、お父さんはすぐ戻ってくる」。

本人の言葉を、そしてそうであってほしいという自分の願望を、
疑うことをしなかった。

病院に詳しい症状を確認することもせず、父の言葉だけを信じた。

最悪、フリーランスの仕事にまた戻ればいい。
そんな楽観的な気持ちも、決断を後押しした。

こうして、麗奈は 20 代前半で、社員 50 名を抱える広告代理店の社長となった。

しかし、現実には想像を絶するほど厳しかった。

社長と言っても、実務経験はない。
父のように、大手クライアントを相手にクロージングできるわけもない。
従業員たちは、突然現れた若い「お嬢様社長」に戸惑い、不信感を隠さない者もいた。

「お父さんは、いつ戻ってくるんですか？」
従業員からの問いに、麗奈は「もうすぐよ」と答えるしかなかった。

父がすぐに復帰するという希望的観測だけを頼りに、必死に会社を支えようとした。
しかし、病状は一向に良くならない。
優秀な社員は次々と去っていき、売上はみるみるうちに落ち込んでいく。

「このままでは、ダメだ…」

気づいた時には、もう手遅れだった。
粘れば粘るほど、傷口は広がるばかり。
迫り来る支払い、減っていくキャッシュ。

麗奈が社長に就任してから、わずか 8 ヶ月。会社は、倒産の時を迎えた。

そして、麗奈の肩には、想像を絶する重荷がのしかかることになった。

「負債総額、5 億円」

目の前に突きつけられた数字に、血の気が引いた。
個人の保証も入っている。これは、紛れもなく自分が背負うべき借金だった。

■逃げないと決めた日

「破産するか、返すか…」
弁護士に相談すると、自己破産という選択肢もあると言われた。

それが、一番楽な道かもしれない。でも…。

父が築き上げた会社。守れなかった悔しさ。
そして、父への想い。

「…返します」

震える声で、麗奈は言った。

何年かかるかわからない。
どうやって返せるのか、見当もつかない。
それでも、逃げることはできなかった。

いや、逃げたくなかった。

歯科衛生士として描いた華やかな未来は、一瞬にして碎け散った。
お嬢様育ちの若き経営者を待っていたのは、
5 億円という巨額の借金と、
絶望的な現実だった。

これから、どうすればいいのか？
一筋の光も見えない暗闇の中で、麗奈の本当の戦いが始まろうとしていた。

(第 2 話へ続く)

編集長 岩下一智 (株) Tiger・HosBiz センター・執行役員
マーケット・クリエーター(MRC)

※ご質問や、詳しく知りたい方は編集部までお問い合わせください。

いかがでしたでしょうか、お楽しみいただけましたか？

次回は

中小企業経営者列伝、第 16 弾。4 回シリーズ

太陽のような母と、倒れた父から受け継いだ経営魂。
父の倒れた日から始まった、本当の人生。
“返す”と決めたら、すべてが動き出した。

5 億円の借金、夜の世界、そして M&A

- 逆境を突破し続ける女性経営者の軌跡

会社 2 社を保有しながら生保レディを務める
兼城麗奈氏

の第 2 話、
昼は歯科衛生士、夜はキャバクラへ - どん底で見つけた活路と学び

をお送りする予定です
お楽しみに！

~~~~~  
■参考図書■Amazon 電子書籍&オンデマンド版

「理念経営道実戦教本」25 年 4 月上旬発売予定・・・定価：3300 円（税別）

B5 版 約 190 頁

委細は HP 等でご案内いたします。HP も 3 月 1 日よりリニューアルいたしました。

<https://rinenkeieidoh.com/>

著者：(株)Tigre・HosBiz センター

Captain 平本 靖夫

~~~~~  
本記事に対するご質問やご感想は下記アドレスまでお願いいたします。

heart_gaia_gi@hosbiz.net

~~~~~  
バックナンバーは下記の URL を確認してください。

<https://rinenkeieidoh.com/MailMagazine>

社名：変更のご案内

第 3 の創業として、理念経営道を全身全霊をかけて普及の取組んでまいりますとともに  
持続可能な推進体制にするため「ティグレ社」とジョイントビジネス（JB）を組んで  
小規模企業・中小企業が「地域・業界 No.1」となって、持続できるように

「創客 伴走型経営支援」をすすめてまいります。HP をリニューアルした暁には、  
更に詳しくご案内させていただきますのでよろしくお願いします

**新社名：(株)Tigre・HosBiz センター**

~~~~~ 次回予告 ~~~~~

皆様のコメントを励みにして、航海を続けていきますので、重ねてご支援ご鞭撻を
よろしくお願いします。

次回、第 694 号

今回は

中小企業経営者列伝、第 16 弾。4 回シリーズ

太陽のような母と、倒れた父から受け継いだ経営魂。

父の倒れた日から始まった、本当の人生。

“返す”と決めたら、すべてが動き出した。

5 億の借金、夜の世界、そして M&A

- 逆境を突破し続ける女性経営者の軌跡

会社 2 社を保有しながら生保レディを務める

兼城麗奈氏

の第 2 話、

昼は歯科衛生士、夜はキャバクラへ - どん底で見つけた活路と学び

を、25・04・18(金)にお届けする予定です、

楽しみにしてくださいね。

※なお内容は予告なく変更する場合がありますので、ご承知ください。

■LittleBiz 企業・中小企業で働く人々や、経営者が幸せでなければ、

私たちは「世のため・人のため」になれない。

とクルー一同尽力しております。

最後までお読みいただき感謝いたします。本当にありがとうございます。

では、また次号で元気にお会いしましょう！

◆発信日・・・・・・毎週・金曜日

◆発行責任者・・・・・・Captain 平本靖夫

◆編集長・・・・・・岩下一智・(株) Tigre・HosBiz センタ・執行役員

マーケット・クリエーター(MRC)・・・CST 開発推進責任者

プロフィール

<https://rinenkeidoh.com/Members>

Facebook

<https://www.facebook.com/yasuo.hiramoto>

お問い合わせは <https://rinenkeidoh.com/Contact> まで

• • • •

ご愛読ありがとうございます

著者：(株)Tigre・HosBiz センター

Captain 平本靖夫

プロフィールは

rinenkeieidoh.com/Members

◆はやぶさ・に関するお問い合わせ・質問は

メールアドレス：kazu_zohan@hosbiz.net

発行責任者：Captain 平本靖夫、

編集長：岩下一智 MRC